

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	大潟村における下水道の安全・安心な施設の構築（第2期）													
計画の期間	令和02年度～令和04年度（3年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	大潟村													
計画の目標	長寿命化・耐震化に向けた計画に基づき施設の改築更新を行い、安全・安心な下水道施設の構築を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		210	A	210	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	管路の改築実施率75%（R2）から100%（R4）に増加させる。 管路改築率 改築管路延長（m） / 改築対象管路延長（m） × 100	75%	%	100%
2	人孔の改築実施率79%（R2）から100%（R4）に増加させる。 人孔改築率 改築人孔箇所数（箇所） / 改築対象人孔箇所数（箇所） × 100	79%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大潟村	直接	大潟村	管渠(汚水)	改築	大潟村 管路及び人孔改築	改築工事 管路:L=322m 人孔:32箇所	大潟村						203		策定済	
	A07-002	下水道	一般	大潟村	直接	大潟村	管渠(汚水)	改築	大潟村 管路及び人孔(調査・策定)	実施設計策定	大潟村						7		策定済	
												小計						210		
												合計							210	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 大潟村内部において実施	事後評価の実施時期 令和5年9月
	公表の方法 生活環境課において閲覧
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	大潟村内の緊急度の高い老朽管路が改築され、事故等の危険性が大幅に改善された。また、改築人孔箇所においては、大雨時の雨水・汚水の溢れかえり状況が改善され、住民に安全・安心な暮らしを提供できている。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
大潟村下水道管渠長寿命化計画における改築実施率が100%に増加した。		
2	最終目標値	100%
	最終実績値	98%
大潟村下水道管渠長寿命化計画における改築実施率が98%に増加した。 要改築人孔N=157箇所のうち、154箇所を改築、残りの3箇所について、宅地再開発で新設の予定が立ったため取りやめとなった。		